

## 閉 会 の 挨拶

運営委員長挨拶

松 本 女 里

16回学会では、保健行動をテーマにとりあげてまいりました。昨日、今日の研究発表、シンポジウムを通して、皆さんそれぞれの中でいろいろ受け止められたと思いますが、それをこれからの仕事に生かしていただきたいと思います。来年は「家族」をメインテーマに取り組んでいくことになりました。どの分野におられる方も、「家族」については、いろいろと問題を感じておられると思いますので、ぜひ沢山の皆さんに参加していただき、考えていきたいと思います。学会では、研究助成金を出しておりますので、この次の研究発表にはぜひ応募していただきたいと思います。その応募要領は、この学会の集録が12月に出版しますが、その最後に書いてございますので、それをお読み頂き、ふるって応募して下さいを期待しております。

今日は、高知新聞にもこの学会のことを取りあげてもらいましたが、会を重ねるごとに、高知女子大学の看護学会として値の高いものに発展して欲しいと思います。それには、皆さんひとりひとりの努力が必要だと思いますので、皆さんの研究発表がより一層多くなり、活発な意見交換の場となるようにしていきたいと思います。これで閉会のあいさつにしたいと思います。

また来年、皆さんと元気で会いすることを楽しみにしております。どうもありがとうございました。